



図書館だより⑧

2021/08/26 鏡原中学校図書館 てんの

こんにちは！図書館に新しい本がたくさん入りました。一部ですが、図書館だよりで紹介
します。読みたい本を見つけておいて、また本を借りられるようになったら図書館にきてく
ださいね。みなさんの元気な姿を楽しみにしています。それではさっそく、Here we go!!

新しい本、入りました

孤独と不安のレッスン

よりよい人生を送るために

目次/「ニセモノの孤独」を知る/「本当の孤独」
を知る/恥ずかしくない孤独を体験してみる/
「本当の孤独」を生きると新しいネットワーク
が見つかる/自分との対話の仕方を知る〔ほか〕



ひとりの夜に

あなたと話したい10のこと

静かで美しく、どこか懐かしいイラスト作品
やマンガで知られるカシワイさん。その独特
な雰囲気から多くのファンをもつ著者が、
「孤独」をテーマに描き下ろした物語。

頑張りすぎずに、気楽に

お互いが幸せに生きるためのバランスを探して
『私は私のままで生きることにした』著者最新刊
どうしたら自分を守りながら、他者とのバランスを保つこ
とができるのか。他者と心地よい関係を築く方法を語る。



セルフケアの道具箱

ストレスと上手につきあう100のワーク
メンタルの不調から回復する近道は、自分で自
分を上手にケアすること。カウンセラー歴30
年の著者がセルフケアの技法を伝授する。



多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。

人の何気ない言葉に傷ついていたとき、友人に「多分
そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。」と言われて、
悩むのをやめちゃった！ 嫌な気持ちを引きずらない
考え方を、ネコの4コママンガとともに紹介します。



明日、学校へ行きたくない

言葉にならない思いを抱える君へ

「学校に行きたくない」「朝、起きるのがつらい」
「いじめを誰にも相談できない」、悩みを抱える子
どもたち、その保護者、かつてそういった経験を
したことのある大人からの声を募集しました。

学校に行きたくない君へ

大先輩たちが語る生き方のヒント。 続

色々な人生があっていい。遠回りしたからこそ、得られ
るものがある。中川翔子、ヨシタケシンスケ、りゅうち
ゃる、庵野秀明ほか全 17 名の人生の先輩たちに不登校
の若者たちが体当たりで引き出した「生きるヒント」



14歳からの精神医学

心の病気ってなんだろう

摂食障害、うつ病、統合失調症、発達障害から、
不登校やリストカットまで、様々な心の病気をス
トーリー形式で紹介した悩む若者のための入門
書。心の病気に陥りにくくする方法も教えます。



禅ってなんだろう？

あなたと知りたい

身心を調えるおしえ

禅の始まりからその歩み、現代
での活かし方など、質問＆答え
のやりとりで禅の全体像をや

モルグ街の美少年

みんなが知らない

Re:ゼロ

楽しい防波堤釣り！ 世界史探偵コナン

1～6

さしく知る一冊。悩みのある人へ、自分を見つめる
ことで、からだと心を調べてみませんか？

西尾維新 おばあタイムス⑥ アナと雪の女王 25、26、27



自宅学習の強化書

塾へ行かなくても成績が超アップ！

さまざまなツールも使って自宅学習で成果を出す力が身につけば、お金をかけなくても成績は伸ばすことができる。自宅学習のメリット、習慣化の方法、自分に合った勉強法など、中学生をメインターゲットとして伝えていきます。



文化系のための

ヒップホップ入門



2030 年の

ハローワーク



フランス語っぽい日々



科学者に

なりたい君へ



もしも地球から

アしがなくなったら？



顔の進化



ボブという名の

ストリート・キャット



傷痕のメッセージ

知念実希人

ブスの自信の持ち方

容姿差別は、気にする方が「気にしないように」と考えや容姿を変えるのではなく、加害者の方が変わる方がいいんじゃないかな。被差別が変わるんじゃないかな、社会が変わった方がいいんじゃないかな、と書きました。(山崎ナオコウ)



ブスの自信の持ち方

ポストコロナ期を生きるきみたちへ

コロナ・パンデミックによって世界は変わった。この「歴史的転換点」以後の世界を生きる中高生たちに向けて、5つの世代、20名の識者が「生き延びるための知恵」の数々を伝える。



ポストコロナ期を

教養の書

君が大人になるための勇気と装置をもて！「教養とは何か」にピシッと定義を与え、行く手を遮るものたちをバシッと指摘し、どう対処すればいいのかをズヒッと示す！〈現代版「学問のすすめ」〉



「ちがい」ってなんだ？

障害について知る本

「障害」をテーマに、「ちがい」について考える本。様々なちがいや障害、サポートの基本などについて、マンガやイラストを交えてやさしく解説。



バンクシー BANKSY

謎のアーティスト“バンクシー”、その素性は謎のままに、彼が語りたいと思っている「ストーリー」を掘り下げる一冊。反体制、反戦、反資本主義などさまざまなメッセージがこめられ、ブラックユーモアや風刺や遊び心がたっぷり盛られている。

私、子ども欲しいかもしれない。

妊娠・出産・育児の“どうしよう”をとことん考えてみました子どもを産んだ人、子どもを持たないと決めた人、同性愛者の人などいろんな状況の人たちの話を聞けて、私もより一層、それぞれの生き方を尊重したいと思った。



(hontoレビューより)

本当の翻訳の話をしよう 増補版

「翻訳家」村上春樹が、柴田元幸とともに語り合った対話全14本。翻訳という仕事の喜びを語りつつ、意外とも思える饒舌さで「作家」村上春樹の創作の秘密が明かされる必読の対話集。



強制終了、いつか再起動

私立中学に通う加地隆秋は、家庭教師の大学生からすすめられるがまま大麻を吸った。加地の変化に気づいたのは、同じクラスのYoutuber・伊佐木周五たちで…。



ラスト・フレンズ

わたしたちの最後の13日間

誰にも言えない思いを抱えた16歳の少女たちが出会ったのは、あるマッチングサイトだった。衝撃の展開に目が離せない一気読み必至の感動作！



元彼の遺言状

第19回『このミステリーがすごい！』大賞受賞作

「僕の全財産は、僕を殺した犯人に譲る」という奇妙な遺言を残して、大手製薬会社の御曹司が亡くなった。その額は数百億円。弁護士・剣持麗子は、犯人候補に名乗り出た友人を犯人に仕立て上げようと奔走する。